

提出 順番	No. /	平成 25年 8月 26日 午前・ 午後 2時 40分受領
----------	----------	---

平成 25年 8月 26日

幕別町議会議長 古川 稔 様

幕別町議会議員 小島 智恵



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>1. ゴミ集積所におけるカラスなどの対策について。</p>	<p>住宅街のゴミ集積所にカラスなどが現れ、ゴミ袋の中に含まれる生ゴミをあさるためゴミが周辺に散乱している光景をしばしば見かける。町内の公区によってはカラス対策と飛散防止のためスチール製のゴミ集積箱が設置されており被害は皆無とお聞きをしている。</p> <p>一方、ゴミ飛散防止ネット式の場合はカラスなどがネットを容易に動かせるため生ゴミが散乱し、周辺環境の景観を損ねるだけでなく、腐敗・悪臭など衛生面でも問題が生ずることが心配される。こうしたゴミの散乱はゴミ収集車の職員が清掃処理するとされているようですが、住民の中には、見かねて自主的に清掃されている方もいるとお聞きをしている。</p> <p>以下、ゴミ飛散防止ネット式ゴミ集積所に対する何らかの手立てが必要と考え3点についてお伺いする。</p> <p>①カラスなどによるゴミ集積所の被害状況。 ②町内のゴミ飛散防止ネットやスチール製集積箱の設置状況。 ③カラスなどによる被害対策の対応。</p>
<p>2. 学校給食費の滞納問題について。</p>	<p>学校給食は、栄養バランスに優れた献立を通し、成長過程にある児童生徒に必要な食事を提供し、また、児童生徒に食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けさせ、更には地場産品の活用による地域の文化や産業に対する理解を深めさせるなど、児童生徒の心身の健全な発達によって大きな教育的意義があるものである。一方、学校給食の未納問題が生じる背景には様々な要因があると考えられるが、文部科学省の平成 24</p>

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問の要旨
	<p>年度の調査結果によると「保護者としての責任感や規範意識」が原因であるとの回答が 53.2%を占めており、学校給食費を負担することに経済的な問題がないと思われるにもかかわらず、その義務を果たしていない保護者が少なくない状況にあるとも受け取れる。</p> <p>過日、本町の学校給食費の収納率に係わる報道があった。それによると、平成 24 年度の学校給食費の収納率は 89.09%で前年度比 2.54%の減少と、収納率が年々悪化している実態が明らかになった。仮に未納問題が悪化の一途をたどるようなことになれば保護者間に不公平感が蔓延、増幅し、学校給食の制度そのものの維持が危うくなるものと考ええる。また、町財政や町民への影響も大いに懸念される場所である。未納の保護者に対して、その果たすべき責任を十分認識いただくよう、理解と協力を求める取組と体制づくりが急務である。以下、お伺いする。</p> <p>①滞納世帯数、滞納者数、滞納の原因、滞納者への対応。 ②給食費の納入方法。 ③不納欠損額、町財政への影響。 ④収納率減少の原因とその対策。</p>